

ネット選挙運動に関する岡山県民の意識

ネット選挙解禁法案が成立し、夏の参院選からインターネットを利用した選挙運動がスタートします。政党や候補者は積極的な姿勢を見せていますが、有権者側の意識はどうなっているのでしょうか？これまでや今後の選挙行動について、県民の皆さんに質問してみました。

ネット選挙運動解禁の認知度

■ネット選挙運動解禁を知っている人は 84.2%。

7月の参院選からネット上での選挙運動がスタートすることについて、「知らない」と回答した人は15.8%で、8割以上の人は知っていたようです。

選挙関連情報への態度

■これまでの選挙で参考にしてきた2大情報源は、テレビと新聞。

■今後の選挙で「ネット情報を参考にする」という人は 47.9%。

■ネット上で最も参考にしたい情報先は「候補者のHPやSNS」76.1%。

■ネットを通じて政党や候補者とコミュニケーションを取ってみたい人は 24.9%。

これまで参考にしてきた情報先は「テレビ」68.1%、「新聞」66.7%が突出して多くなっています。4番目には「家族や友人・知人などの意見」26.8%が挙がっており、身近な人物も重要な情報源となっています。5番目には「インターネット」15.5%が続いており、信頼度が高まっていけばさらに活用されるようになっていくでしょう。「今後ネット上の情報を参考する」と回答した人は47.9%となっており、ネット情報への期待感が感じられます。そして、情報を受け取るだけでなく、「ネットを通じて政党や候補者とコミュニケーションを取ってみたい」と回答した人は24.9%で、「わからない」36.1%と合わせると6割を占める結果となっています。インターネットは政治に関心があった潜在層を掘り起こし、さらには無関心層をも呼び込む可能性が高そうです。

SNSの利用状況

■SNSを利用している人は 53.3%。

■最も利用されているSNSは「Facebook」37.2%。

意思決定の決め手

■これまでの選挙で最も決め手となったのは「所属する政党」43.5%。

■今後の選挙で最も欲しい情報は「所属政党の政策」54.4%。

■インターネット上の情報は投票先決定に影響がある 63.5%。

これまでの選挙では投票先決定時の決め手となっていたのは「所属する政党」43.5%、「所属する政党の政策」41.6%、「候補者の人柄」33.1%などだったようです。しかし、今後の選挙では欲しい情報として「所属政党の政策」54.4%が最も多いものの、続くのは「候補者の政策」42.7%、「候補者の公約」41.7%といった回答でした。「候補者の詳細な履歴」15.7%を欲する声もあり、ネットを利用してより候補者個人を知ろう、知りたいという意識がうかがわれます。

夏の参議院選挙

■投票する予定の人は 84.1%。

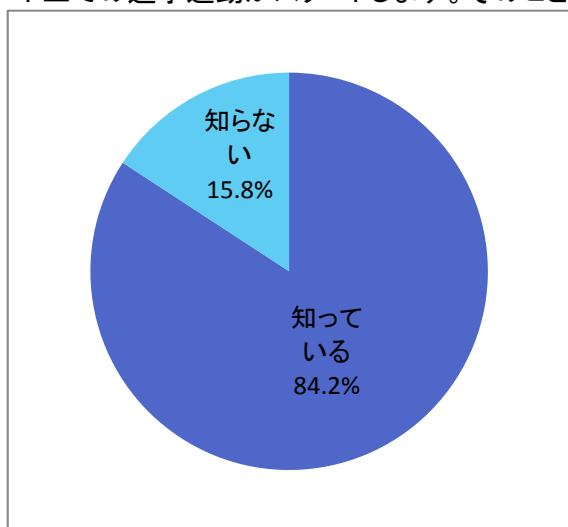
「投票日に投票しに行く」と回答した人は59.8%、「期日前投票または不在者投票で投票する」と回答した人は24.3%でした。

調査概要 調査時期 : 2013年6月4日(火)～2013年6月10日(月)
 調査対象 : 岡山県在住の男女591名
 調査方法 : 自社アンケートパネル『Vinsight(ビンサイト)』によるインターネット調査
 回答者プロフィール : ◎男性47.1%、女性52.9%
 ◎20代12.9%、30代16.5%、40代14.5%、50代15.3%、60代以上40.8%
 ◎岡山市48.8%、倉敷市22.9%、その他の市町村28.3%

※国勢調査の性別・年齢分布値を参考にウェイトバックを行い、分析対象となるサンプルを補正。

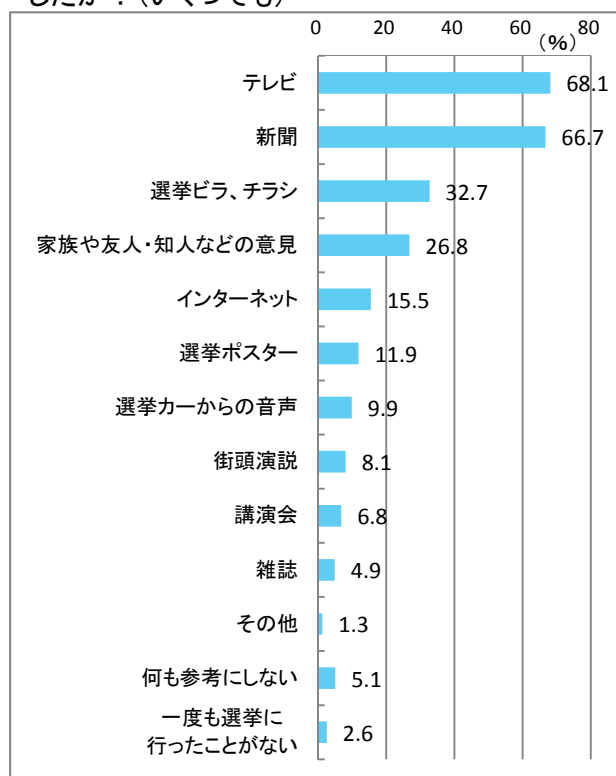
ネット選挙運動解禁の認知度

●インターネットを使った選挙運動を解禁する公職選挙法改正案が成立し、7月の参院選からネット上での選挙運動がスタートします。そのことを知っていますか？

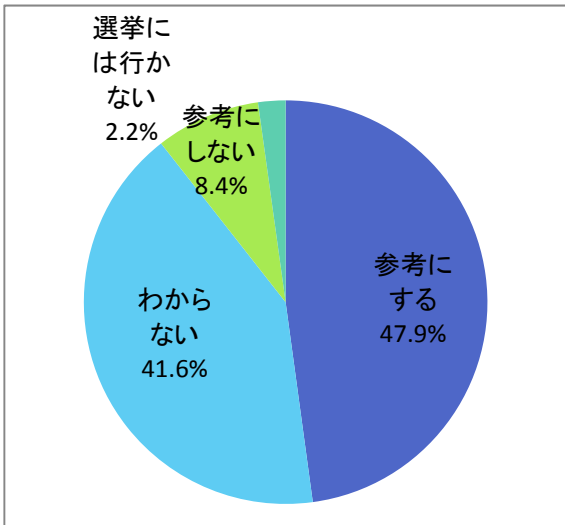


選挙関連情報への態度

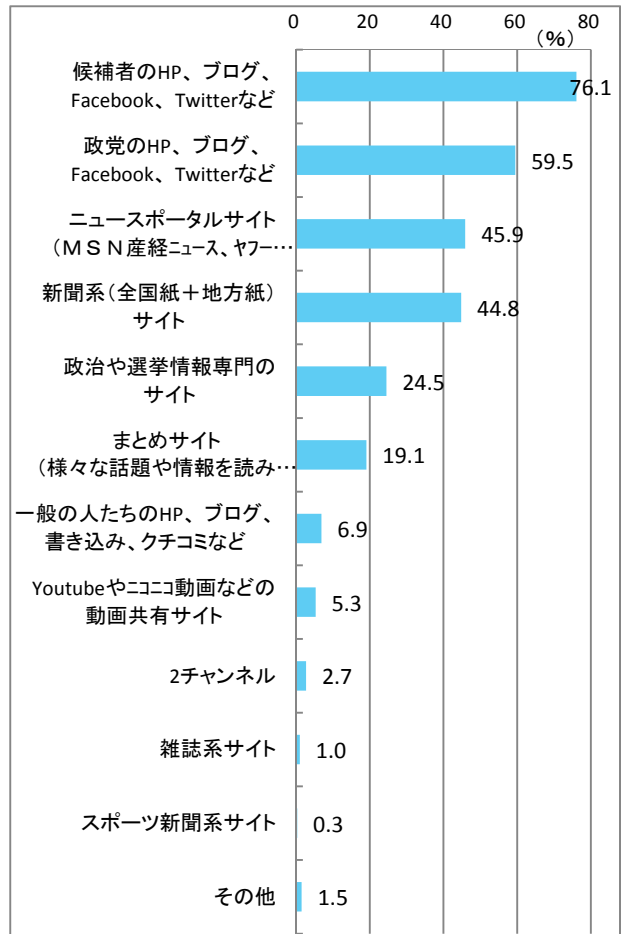
●これまでの選挙で、候補者や政党を決めるために、どのようなメディアからの情報を参考にしていますか？(いくつでも)



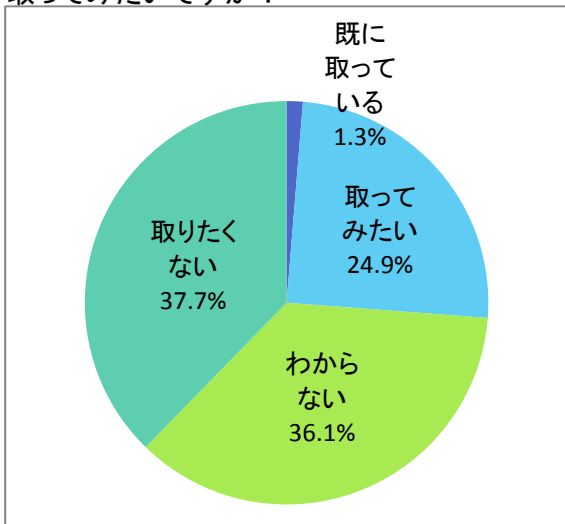
●今後の選挙で、候補者や政党を決めるために、インターネット上の情報を参考にしますか？



●どのようなサイトを参考にしますか？したいですか？(いくつでも)

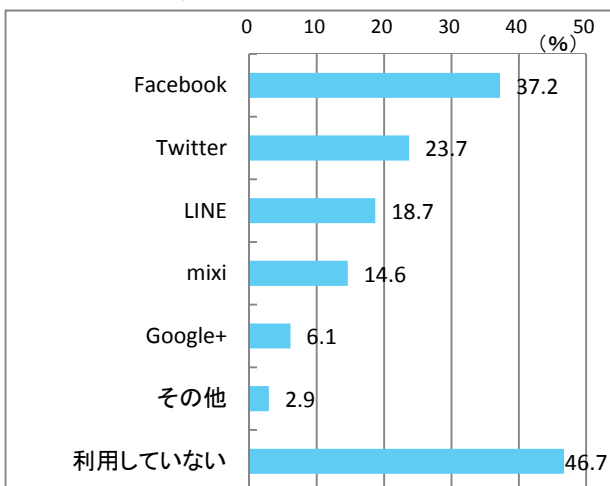


●政党や候補者(政治家)と、インターネットを通じて直接コミュニケーション(対話など)を取ってみたいですか？



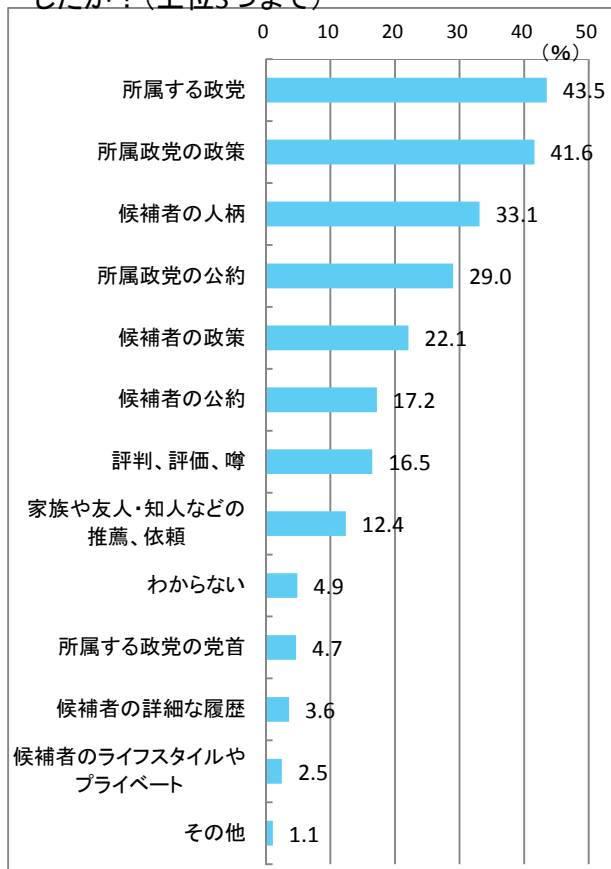
SNSの利用状況

●どんなSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を利用していますか？(いくつでも)

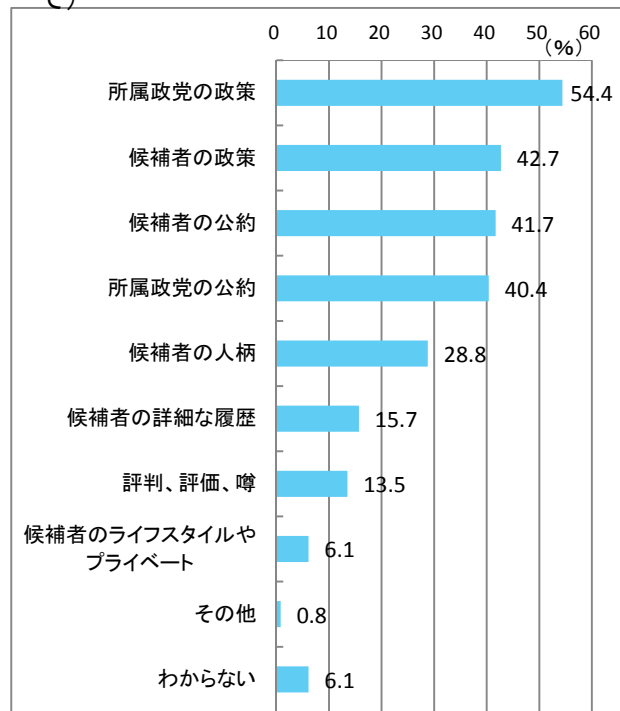


意思決定の決め手

●これまでの選挙で、その候補者や政党を決める“決め手”となっていたのは、どんなことでしたか？(上位3つまで)

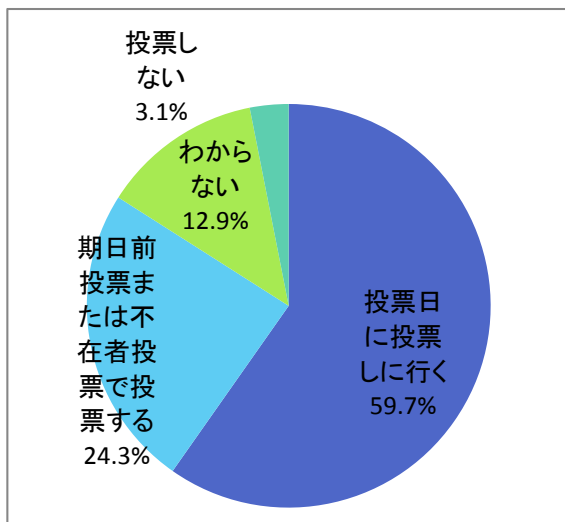


●今後の選挙で、候補者や政党を決めるために、どんな情報が欲しいですか？(上位3つまで)

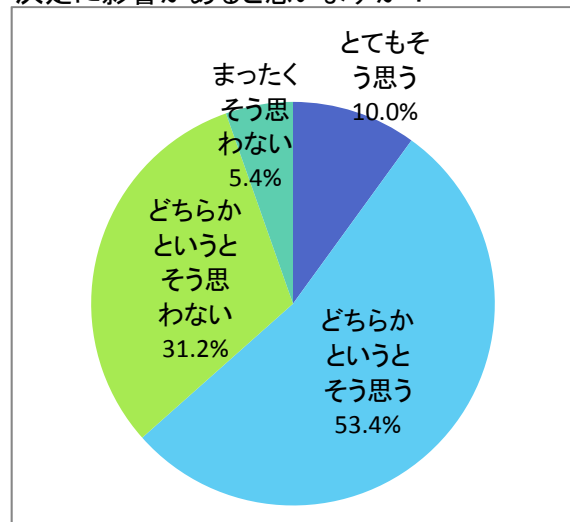


夏の参議院選挙

●今年の夏の参議院選挙に、投票に行きますか？



●インターネット上の情報は、ご自身の投票先決定に影響があると思いますか？



この件に関するお問い合わせ先
 協同組合岡山情報文化研究所／原内
 〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1
 電話:086-225-8181

<http://www.vis-a-vis.co.jp/bunka/data/contact/>